
【JAPIC】ウィークリー・レポート【第7号】'09/10/22 発行

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

【今回のトピック】**◆ Women's Table（日本創生委員会 政策小委員会）第3回委員会を開催**

10月20日（火）、Women's Table（野田由美子委員長）メンバーの国家公務員と民間（企業・団体）および現役大学生など若い世代の女性17名が参加し、第3回委員会を開催しました。

委員会では、3つの分科会（(仮)世界の動向、(仮)現在の日本分析、(仮)日本(人)の能力）において、議論された内容を各分科会主査より、ご報告いただき、今後に向けての議論を展開しました。

◆ Women's Table（日本創生委員会 政策小委員会）分科会「(仮)日本(人)の能力」を開催

10月19日（月）、Women's Table（野田由美子委員長）メンバーの国家公務員と民間（企業・団体）および現役大学生など若い世代の女性12名が参加し、第3分科会「(仮)日本(人)の能力」（第1回）を開催しました。分科会では、日本の国土の特質、個人・集団としての日本人気質についての強み、弱みなどを、幅広い視点での意見交換を行いました。

◆ 第11回 海洋資源事業化研究会を開催

10月7日（水）、大学および民間企業66名にご出席いただき、第11回海洋資源事業化研究会を開催しました。会の冒頭に、高島正之主査（三菱商事(株) 顧問）より、「宇宙と海洋は2つのフロンティア分野であり、両方を研究し、接点を考える必要がある。国益の観点から民間団体として強い主張を、ひきつづきしていきたい」とのご挨拶いただきました。さらに、内閣官房宇宙開発戦略本部事務局の横田真・内閣参事官より「海洋資源事業化における宇宙開発利用」、大阪府立大学大学院工学研究科の山崎哲生教授より「海外の海底資源開発最新情報」についてご講演いただき、宇宙開発と海底資源開発の連携、諸外国の海洋資源の現況等について、意見交換を行いました。

以上